

大阪城

2025年
1月6日(月)
14509号

全港灣建設支部西成分会
大阪市西成区菟之茶屋 3・6・2

06 6647 4947

「脱皮して以て大蛇と成る」といいますが、

成長するためには、過去の自分を脱ぎ捨て、新たな自分になることが大切だ……と古くから言われてきました。人も集団も社会も国家も、環境や条件の変化の中で、進化と脱皮が迫られる時代というものがやってきます。昨年、石破政権が生れてきて、選挙で自公の少数与党になり日本の政治も変化してきています。15兆円の25年度予算案を閣議決定して、1/24(多)からいわゆる通常国会での議論が始まります。6月には、東京都議選、7月には参議院選挙も予定されています。より一層の転換の条件が社会の中に生れてきている一年になりそうです。

お隣りのアメリカも、大きな変動の中になり、

1/20(日本時間では1/21)から、二期目のトランプが大統領になった。各国に関税をかけ、米中貿易戦争はじめ、世界経済がブロック化・保護貿易のガスガスした経済に変えていきます。アメリカを再び偉大にノ(マイクアメリカクレイトアゲイン)とMAGA運動を強めていきます。

運動初めて56年目の「挨拶

きょうから「仕事はじめ」、今年も1年よろしく。

今年のセンターの仕事上向けばとねがつて

国の内外共に「大波乱」の年になりそうです。

ロシアのウクライナ侵攻から年を明けて3年になります。戦場は膠着状態にあり「覇権」と「覇権」の潰しあいと「暗闘」。世界大戦の様相を帯びています。積み上がる死傷者両国で100万人をこえています。イスラエル・パレスチナの紛争も、戦火が八方に拡大して中東は「戦火の海」の様相を帯びてきています。超大国は権威を失って国連は無力の状態で世界中の国と民衆が不安のなかにいる。1月20にトランプが登場して「戦争を止める」というがどうなることか……世界の民衆は停戦を求めています。

自民党安倍派、「裏金」問題が発覚し国民からの批判が集中、与党が衆議院で過半を失い、野党が結束すれば、いつでも「政権交代」が可能な状態と言う政局になって、なにがおきるか予測がきかないことがおきます。労働者・国民がしっかり見守る必要があります。国民生活の安定と平和をまもりぬく政治に期待します。

2025年

